

令和4年度の基本方針と主要施策について

1 当館の基本方針

- 県民の生涯学習の拠点としての図書館
- 市町立図書館のための図書館 ⇒県民の教育及び文化の向上に寄与する
- 資料情報センターとしての図書館
～県民の「調べる、考える、解決する」を支援する～

2 令和4年度主要施策

(1) 新県立中央図書館整備への対応

- ・社会教育課等と連携し、新県立中央図書館整備に関わる作業を進めます。
- ・職員間で様々な情報を共有して、新館づくりに積極的にに関わり、多くの人が心から待ち望む新県立中央図書館づくりに取り組みます。
- ・新県立中央図書館へのロードマップ（行程表）に基づき、計画的に新館への移行準備を進めます。

(2) 現有施設における最良のサービス展開

- ・施設面・システム等を含め安全・安心な環境整備に配慮します。
- ・現有施設において、新館を見据えつつ、利用者が満足できる各種サービスの改善・向上に取り組めます。
- ・障害があるなどの理由で利用が困難な方に対するサービスの改善・向上に取り組めます。
- ・電子図書館サービスの充実を図るなど、図書館DXを進め、新館を見据えたより利便性の高いサービスの在り方を検討します。

(3) 職員の資質向上

- ・県立中央図書館職員としての専門性を高め、力量を向上させるため、「県立中央図書館司書育成指針」に基づき、館内研修の実施及び外部研修への積極的な参加を組織的・計画的に行うとともに、研修報告会や館内・館外の研修・講座の講師を務めることで、その成果の普及を図ります。
- ・館内ワーキンググループや担当職員を中心に、新規事業の立ち上げや従来事業の改革等につながる図書館サービスの研究開発に取り組めます。

(4) 県域全体への広報とサービス向上

- ・当館が県域全体で多くの県民に活用されるよう、県教育委員会や知事部局との連携や支援に努めるとともに、レファレンスサービスや市町立図書館を通じての資料提供などを積極的に広報し、認知度の向上を図ります。
- ・県域サービスの拡充のため、協力貸出及びインターネット予約による市町立図書館等受取りサービスにおいて市町立図書館等とさらなる連携に努めるとともに、県域サービスの充実に向けての、今後の方向性を検討します。

(5) 県内図書館のさらなる活性化への寄与

- ・県内図書館職員の資質向上のため、研修内容の充実や運営手法の工夫に努め、職員研修の充実を図ります。また、研修に参加できなかった県内図書館職員に対しても、可能な限り研修の資料等を提供し、情報の共有を図ります。
- ・市町立図書館の課題解決を支援する要請訪問を実施するとともに、市町立図書館への情報提供の充実を図ります。
- ・県内図書館の振興のため、県図書館協会と連携し、各図書館が協力し合い、本県の図書館活動がさらに活発化するようリードします。

(6) レファレンス・課題解決支援サービスの充実

- ・職員がレファレンス技術の向上に努め、組織全体のスキルを高めることで、レファレンスサービスの充実を図ります。
- ・レファレンス、講座や研修を通じて、県民、県内図書館職員、教職員等に、オンラインデータベース等、多様な情報ツールの活用を促進し、課題解決支援サービスを充実します。
- ・課題解決支援サービスの一つである「健康医療情報サービス」については、館内横断的な組織を中心に、県民の健康・医療に関するニーズに応えることができるよう関係コーナーやWebページ等の充実を図るとともに講演会等の関連事業にも積極的に取り組みます。

(7) 子どもの読書活動推進への寄与

- ・子どもの読書活動を推進するため、子ども図書研究室の有効活用を図るとともに、講座・研修会等の充実に取り組みます。
- ・新館での子ども図書館を見据えて、子ども図書研究室と子どもコーナー「どんぐりひろば」を連携させた運営の在り方を研究します。

(8) 専門書を中心とする資料収集と地域資料の充実

- ・一般資料については、専門書を中心に計画的かつ精選した資料収集に努めます。
- ・地域資料については、静岡県内に関連する資料を網羅的に収集することに努めます。
- ・資料費予算の確保に努めるとともに、市町立図書館との役割分担を考慮し、その予算を有効に執行します。

(9) 資料保存と貴重書等のデジタル化の推進

- ・未来の県民のために資料を着実に保存します。また、館外保管している資料の維持管理にも配慮します。
- ・地域資料を含む貴重書等のデジタル化を推進し（ふじのくにアーカイブの充実）、それら資料の利活用の促進に努めます。
- ・資料の修復や保存のための媒体変換（デジタル化ほか）に取り組みます。

(10) 特色ある展示・企画等の実施、葵レク（図書館講座）の充実

- ・外部機関・団体と積極的に連携し特色ある展示を行います。また、団体・個人を問わず、図書館や活字文化の振興を支えてくださる方々と力を合わせて、幅広い分野で協働できるよう努めます。

(11) 県史編さん収集資料の整理及び公開

- ・県史編さん収集資料目録の作成及びデータベース化、「静岡県史」の検索システムへの入力などに計画的に取り組み、公開に向けた作業を進めます。